

学生と卒業生を繋ぐ

建築を学び始めるあなたに贈る【1冊の本プロジェクト】(PPB) オリジナルの本棚「PPB BOX」を設置しました

由利 収 (PPB 実行委員会委員長・1993年卒)



PPB BOX 設置の様子 (5号館3階)

卒業生から新入生へ本をお譲りいただく【1冊の本プロジェクト】も今年で3年目を迎えます。この活動を学内にも周知し、在学中の2～4年生からも寄贈書を募るべく、昨年12月には寄贈された書籍を手にとることができ、本の寄贈窓口も兼ねる本棚「PPB BOX」を5号館3階に設置いたしました。さらに、4月には一番町ロビーにてプロジェクト

の活動内容紹介や教員、先輩などからのおすすめ本の紹介をする展示会も計画中です。引き続きみなさまのご協力どうぞよろしくをお願いいたします。

展示会『100冊とブックキャンプ』

会場：東北工業大学一番町ロビー

会期：2024年4月12日(金)～23日(火)

10:00～17:30

(休館日：4/17・4/18、最終日のみ16:00まで)

学生と卒業生を繋ぐ

オープンキャンパスが開催されました



建築学部での学び・研究の特徴等を知る為の各分野の見学や体験を多数実施し、建築の魅力を紹介しています。近年は卒業生の参加も多く、キャンパスの変化に驚かれる様です。6、7、8の月末の3回に加え、10月の大学祭時と3月下旬にミニオープンキャンパスを実施する予定です。是非お立ち寄りください。



卒業生と大学を繋ぐ

卒業設計の公開審査が開催されました



卒業設計の公開審査が2月26日(月)にせんだいメディアテークで開催されました。吉田和人(建築工房DADA・H13年卒)・大野博史(オーノJAPAN)・城戸崎和佐(城戸崎和佐建築設計事務所)・本江正茂(東北大学准教授)・山崎健太郎(山崎健太郎デザインワークショップ)各氏の前で図面・模型・映像を使ったプレゼンテーションが行われ、審査の結果、尚建会大賞は秋葉美緒さん、尚建会賞には永窪輝斗さんが選ばれました。

卒業生と大学を繋ぐ

東北を支える建設関連企業と建築学科の交流会が開催されました

東北を支える建設関連企業と建築学科の交流会が12月5日(火)に仙台国際センターで開催されました。第一部は業種勉強会で、参加企業108社が自社のプレゼンを行いました。

第二部は学生とOB・OGの交流会で、普段なかなか話す機会のない社会人としての心構えや仕事の取り組み方などを聞く機会となり、建設業界で働くことを考えることや今後の就職活動の参考になったと思われます。学生・企業ともに熱のこもった時間となりました。



第一部：業種勉強会



第二部：交流会

参加企業の卒業生からのコメント



多くの学生の皆さんに事務所の紹介をすることができ、自分の仕事を見つめなおす良いきっかけにもなりました。

佐藤 寛((株)集建築設計事務所・2000年卒)

参加学生からのコメント



建築学科と尚建会の主催で行われた企業交流会は業界・企業理解がより進みとても価値のあるものでした。

長沼 瑚南(建築学科3年)

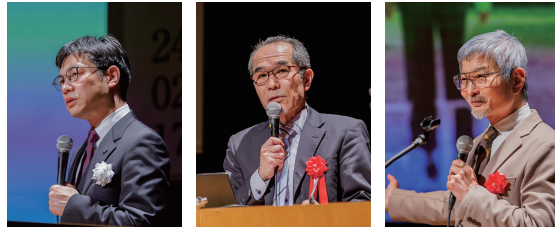
建築学部完成記念イベントが開催されました

開催日 | 2月17日(土) 13:30~17:00 会場 | 仙台国際センター(大ホール)

建築学部完成と大学院建築学研究科のスタートとなる節目に、
未来を見据え広い視野を常に意識する事例について講演を頂きました。

第1部 建築学部完成記念報告「東北工業大学建築学部の4年間の歩み」石井 敏(東北工業大学副学長、建築学部長) 来賓講演「建築学部のこれから」野澤 康/岩前 篤

2月17日(土)、仙台国際センターを会場に、学部完成記念講演会が開催されました。ここでは、石井敏副学長・建築学部長が本学に建築学部を設立する経緯や目的などを報告した後、国内で初めて建築学部を開設した工学院大学の野澤康副学長と近畿大学の岩前篤副学長が、最近の取組みや建築教育の在り方について報告しました。当日は在学生を含め約850名が参加し、建築学の幅広さや奥深さについて考えるよい機会となりました。



第2部 記念講演：「これからの建築を考えようーみんなの家を通してー」伊東豊雄/妹島和世

ディスカッション：伊東豊雄/妹島和世/柳澤 潤/近藤哲雄/福屋 粧子(モデレーター：東北工業大学)

伊東豊雄氏が「みんなの家」を設置するまでの経緯や建築に対する思いをその後に至る思想を、妹島和世氏並びに登壇された講師の方々も同様のテーマの取り組みの説明を頂きました。災害を乗り越え、生きる力を与えられる建築を地域に沿った形態で思考するとのお話を頂きました。豪華な講師陣への質疑も有り、時間を超過した熱気を帯びたものとなりました。



建築学部完成記念行事 懇親会 開催日 | 同日 17:30~19:00 会場 | 仙台国際センター(会議棟2階レセプションホール「桜」)

建築学部と尚建会の共催で、ご招待の方々、大学関係者、手伝いの学生、OB・OGの計150名が集い、野津会長はじめ石井建築学部長、来賓のご挨拶祝辞に続き、渡邊学長の乾杯で歓談に入りました。当時の先生方との思い出話や学生と講演会講師の方々との交流が随所で見られ、現役学生から将来の目標等の話があり、薛教授の中締めで盛会裡に開催されました。



5号館見学会 開催日 | 2月17日(土) 10:00~12:00

昭和43年に竣工し、50年以上にわたり建築学科と共に歴史を刻んできた5号館が取り壊されます。そこで今回、5号館を懐かしむ見学会が実施されました。当日は40人ほどの参加者で、教室や研究室、実験室などを見学。参加者同士が在学当時の思い出話を花を咲かせて、お世話になった5号館との惜別の時を過ごしました。



建築学部ホームページ、ニュース「CAMPUS NOW」のご案内

<https://www.arch.tohtech.ac.jp/category/now>

建築学部の「今」が分かる情報が満載です。また、石井建築学部長発行の「建築学部通信」バックナンバーもこちらから閲覧できます。



編集後記

建築学部創設から4年が経過し学部卒業生を送る開学60周年記念と重なる年に完成式典が開催されました。併せて実験機能を集約した「てくらぼ」の整備により9,000名を超える人材を輩出してきた5号館のお別れ会に半世紀を超えた時の流れを感じ、合わせて教育

のグローバル化も報告され、さらに発展し続ける工大の将来を予感するイベントでした。2年後は建築学科創設60周年となります。私達の心に本学のテーマ「未来のエスキースを描く」がこれからも続きますように。

(大平宏行・1979年卒)

発行日 | 2024年3月15日

発行者 | 東北工業大学建築学科同窓会 尚建会
お問い合わせ | funaki@tohtech.ac.jp

東北工業大学同窓会ホームページ

<http://koudai-dousokai.net>

PDF版尚建会ニュースはこちらから

